

令和3年度

京都市立醍醐中学校

学校だより

第3号

令和3年4月30日 文責 林



5月は憲法月間

5月3日（月）は、憲法記念日です。日本国憲法が公布されたのが1946年11月3日、施行されたのが1947年5月3日です。施行されて今年で74年になります。このことで5月3日を憲法記念日、そして5月を憲法月間としています。日本国憲法の三大原則は「国民主権」・「基本的人権の尊重」・「平和主義」です。

三大原則の一つである「基本的人権の尊重」について考えてみましょう。基本的人権とは一般には人権と呼び、人間が人間らしい生活をするうえで、生まれながらにして持っている権利のことで、この権利をお互いに尊重し合いましょうということです。この人間らしい生活するために必要な権利というのは、「平等でありたい」とか「自由でありたい」とか「豊かで幸せな生活を送りたい」といった権利のことで、これらの人権は、生まれた時からすべての人に平等に与えられていて、お互いに尊重し合わなければなりません。

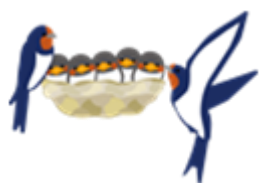
次に、憲法は学校生活にどう関係しているのでしょうか。実は、「基本的人権の尊重」は、みなさんの学校生活に深く関わっています。みなさんのクラスや学年・部活動では、「平等でありたい」とか「自由でありたい」とか「幸せな学校生活を送りたい」といった権利はきちんと守られていますか。つまり、みんなと平等に扱ってもらえず、差別されたり、無視されたり、いじめられたりしている人はいませんか。いやな思いをしながら学校生活を送っている人はいませんか。みんなの人権が、本当に平等に扱われているかどうか、今一度見直してほしいと思います。

話は変わるのですが、みなさんはチョコレートは好きですか。好きと答える人も多いと思います。それではチョコレートの原料は何でしょうか。そうですね、カカオです。世界には1400万人もの人たちがカカオ生産によって生計を立てていると言われています。カカオ豆はどこでどのように作られて私たちの手に届けられているのでしょうか。調べてみるとカカオ農園では、多くの児童が働いているのがわかります。皆さんよりも年齢が低い児童も多く働いています。なぜ、児童が働いているのでしょうか。それは、児童が働かなければ家族が生活していけないからなのです。最近、「フェアトレード（公平な取引）」という言葉が言われます。カカオ農園で働く人たちの労働が正当に評価され、生活が安定するためにあまりにも安いチョコレートがあれば価格を見直そうということです。安いチョコレートは買う側にしてみれば、うれしいことですが、その裏にカカオ農園で児童が働いている実態があるのでは見直す必要があると思います。フェアトレードによりカカオ農園で働く人々が安定した収入を得ることができれば、子どもを働きに出すようなこともなくなります。また、カカオ農園で働く人々が自ら地域の教育や医療など社会基盤の充実を図ることも可能になるでしょう。無理に安くしようと危険な農薬が使われたり、環境破壊が進んだりする問題も浮き上がります。皆さんがチョコレートを買うときにフェアトレードのマークがついたチョコレートを探してみるのもいいかもしれません。生産している人々のことを想像してみる、考えてみることも大切ですね。このことが、「相手の立場になって考える」ことにつながればうれしく思います。また、このことは、ひとつの事例ですが、人権について考えるときに世界にも視野を広げることがこれからはますます必要になってきます。



（フェアトレードのマーク）

保護者の皆様におかれましては、憲法月間について、ご家庭でも話題にしていいただきたいと願っています。



（裏面もご覧ください）

春季総合体育大会 激励会

4月20日（火）6限に体育館で、「令和3年度春季総合体育大会」に向けての激励会が生徒会主催で実施されました。吹奏楽部の演奏で各クラブのユニフォームに身を包んだ2・3年生が入場し、激励会が始まりました。

生徒会による激励ビデオを鑑賞した後、各クラブの代表者による公式戦に向けての決意表明がありました。どのクラブも試合に向けての意気込みが感じられた熱の入った決意表明でした。続いて生徒会本部役員から激励の言葉がありました。私からは、日頃の練習の成果を発揮してほしいことと最後まであきらめずに試合に臨んでほしいことを伝えました。

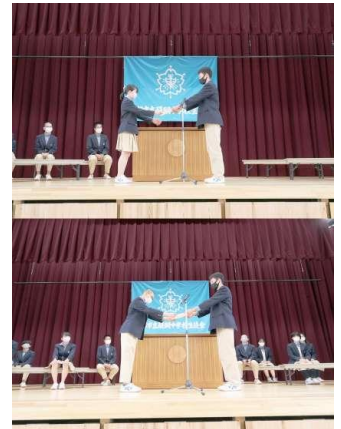
激励会の後、京都府に緊急事態宣言が発出され、春季総合体育大会は残念ながら中止になりました。しかし、選手の皆さんが懸命に練習に励んでいる姿を見えています。夏季総合体育大会が開催され、選手の皆さんが輝くことを願うばかりです。「ここから」です。



前期各種委員 認証式

4月22日（木）5限に、令和3年度前期生徒会認証式がありました。全校生徒が体育館に集まり、生徒会本部役員から各クラスの前期各種委員が認証されました。委員に認証された生徒の表情を見ているとやる気に満ちた表情でこれからの委員会活動が楽しみです。

私からは、生徒会活動が元気な学校は、学校全体が元気なこと、委員に選ばれた皆さんには「選ばれた責任」があるので、充実した活動をお願いしたいことを伝えました。また、委員ではない皆さんには「選んだ責任」があること、選ぶだけ選んで後は、何もしないのでは「はしごをはすす」ことになるので、委員会活動に協力してほしいことを伝えました。



GIGAスクール構想

今年度から「GIGAスクール構想」が本格的にスタートしています。一人一人の生徒に1台のタブレットが準備され、授業や学校行事に活用していきます。1年生では、手始めにログインの方法の確認や「私の将来の夢」を各自入力して、その後クラスで共有するなどの作業をしていました。

